

(様式1)

あ教教収第162号

令和6年7月18日

文部科学大臣 殿

あきる野市長

中 嶋 博 幸

(公 印 省 略)

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

あきる野市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和3年度～令和5年度（3年間）

（担当）

あきる野市教育委員会教育総務課

住所：東京都あきる野市二宮350番地

電話：042-558-1111（内線2762）

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和6年6月上旬～7月上旬	評価結果(原案)を作成
令和6年7月中旬～7月下旬	評価結果(原案)を公表
令和6年7月下旬	評価結果を決定

(2) 評価の方法

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">① 当市教育委員会が実施した各事業の取組状況や成果に係る点検及び評価の結果を踏まえ、事務局内において事後評価を実施し、評価結果の原案を作成する。② 評価結果の原案を当市ホームページにて公表する。③ 公表中に市民等から意見があった場合は、その結果を踏まえて再度事務局内で事後評価を実施し、評価結果を決定する。 |
|---|

4. 総合的な所見

施設整備計画に計上した事業を計画期間内に完了し、目標を達成することができた。 特に、面積規模から実施されていなかった東中学校渡り廊下棟の構造部材の耐震化を実施できたことで、教育施設としての安全性を向上させたことと同時に、避難所としての防災機能の強化を図ることができた。 次年度以降については、引き続き校舎の非構造部材の耐震化を進めていくこととし、トイレに関する改修やその他の事業についても、財政状況や他の施設の整備計画、学校個別施設計画の策定等を踏まえた総合的な検討・計画を行い、より安全で快適な教育環境の整備を推進していく。
--

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

長寿命化改良事業を申請予定であったが、予定した工事が屋上防水改修のみであったため、今後の整備で当該補助金を活用するために申請を取りやめた。
--

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

計画した全ての事業を実施することができた。
東中学校では渡り廊下棟の構造部材、非構造部材の耐震化及びレベル1アスベストの除去を実施し、西秋留小学校では特別支援教室棟の非構造部材の耐震化を実施することができた。
今後も計画的に安全・安心な教育環境の確保を図っていく。

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業 区分	整備方針				事業完了 年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
西秋留小学校	(2)	36	防災機能強化	校	S	R3.7～R4.3	R4.3.18		
東中学校	(2)	05	大規模改造(補強)	校	S	R4.5～R5.2	R5.2.28		
東中学校	(2)	07	大規模改造(法令等)	校	S	R4.5～R5.2	R5.2.28		
東中学校	(2)	36	防災機能強化	校	S	R4.5～R5.2	R5.2.28		